

(リスクアセスメント) パッカー車への積込 作業手順書

会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋㈱	主な設備、仕様機械	パッカー車	主な使用工具、器具	フォーク、トンボ ブローア ほうき	安全設備、保護具	ヘルメット、手袋、安全靴、安全チョッキ、 離隔保持板	使用材料		
作成日	令和7年7月14日									
改訂日										
作成者										
必要資格等	運転免許(準中型)・小型車両系建設機械の運転の業務に係る特別教育修了証(機体重量3t未満)					作業人員	3名		その他	・パッカー車のスイッチ操作専門要員の配置 腕章装着又はヘルメットに明示
備考										

作業工程	No	単位作業とその主な手順	危険有害要因(予測される災害・事故) (品質、トラブルも含む)	危険要因			危険有害要因低減対策	誰が		対策後		参 考 図 (写 真 等)
				可能性	重大性	評価		点検・確認	可能性	重大性	評価	
準備工		作業前ミーティング										
	1	新規入場者のチェックをする	現場、施工方法等について十分な知識を有していない	2	2	4	新規入場者教育の受講	職長	1	2	2	
	2	健康状態を確認する	風邪、飲酒等により正常判断が出来ない	2	1	2	体調の確認、アルコールチェックを行い記録する	職長	1	1	1	
	3	服装、保安用具の点検をする	自発光チョッキの球切れ、しらすんだーの音が鳴らない	2	1	2	全員で点検を実施する	全員	1	1	1	
	4	機械・工具等の点検をする	機械、工具が現場にて稼働しない	2	1	2	作業前点検を行い、機械、工具の点検をする	全員	1	1	1	
	5	朝礼、KYミーティングを行う	漠然と現場に入り事故を起こす	2	1	2	KYミーティングにて危険箇所を確認する	全員	1	1	1	
	6	作業手順の確認をする	各自の作業が分からず、現場で不安全行動を起こす	3	2	6	個人の作業内容、作業手順を確認する	全員	1	2	2	
	7	規制協議書の確認	協議書通りの規制でない	2	2	4	規制作業内容の確認	全員	1	2	2	
	8	車両点検、荷姿チェックをする	歯止め、スペアタイヤが落下する	2	3	6	車両まわりの点検、ゲートロック確認を触手で行う	全員	1	2	2	
移動		現場への移動										
	1	交通ルールを守り運転する	人身、物損事故	3	3	9	法定速度、十分な車間距離の確保	運転手、助手	1	2	2	
	2	高速道路に入る前にプレート区間の確認	プレート区間外使用、不正使用	2	1	2	通用区間、プレート、車番を確認する	運転手、助手	1	1	1	
	3	規制進入時は保安員の指示で進入する	一般車の追突、規制内への誤進入	3	1	3	保安員は適切な誘導を行う	保安員	1	1	1	
	4	規制内に車両を駐車する	車両が動いて、他のものに接触する	3	2	6	ハンドル切、サイドブレーキ、輪止めを必ずする	全員	1	2	2	
	5	規制内での移動	車両同士、または作業員との接触	2	2	4	車両移動は周囲の安全を十分に確認する	運転手	1	2	2	
				2	2	4	保安員は運転手から見える場所で誘導を行う	保安員	1	2	2	
積込み作業	1	適切な保護具の着用	保護具未装着によるケガ	1	2	2	適切な保護具の着用確認	全員	1	2	2	
	2	職長は、安全管理に心がける	作業員の不安全行動	1	1	1	職長は作業より、安全管理・仕上げ具合に留意する	職長	1	1	1	
	3	緊急停止装置の動作確認を行う	緊急時の停止措置不具合による巻き込み	2	2	4	作業開始前に緊急停止装置の動作確認を行う 原則「連続」スイッチは機械に備えつけない (切替スイッチがある場合は、スイッチにふた等を設置する)	全員	1	2	2	
	4	積み込みを行う	一人作業を行い巻き込み	2	2	4	発生材を投入する際は、必ず2人で行い、1人はスイッチ専任とし、1人が積み込みを行うものとする	全員	2	1	2	・積込作業員は巻き込まれ可能性のあるものを身につけていないか2名以上で確認(タオル等)
	5	積み込み部に発生材を入れ押し込む	手による発生材の押し込みをし巻き込み	2	3	6	積み込みを行う際は、手で押し込まず、木製とんぼ又はフォーク等を使用して行う	全員	1	2	2	・積込作業員は操作ボタンを押す前に投入口から1m以上の離隔をとる
	6	積み込み後、スイッチを押し回転板を起動する	発生材がはねて作業員にあたる	2	3	6	発生材を投入した事を確認後、積み込み者に合図し動作ボタンを押す	全員	1	2	2	・伐採木を積み込む際は横向きに投入する
排出作業	7	車両をバックする際は誘導員を配置する	バックによる作業員との接触	2	2	4	バックモニターのある車両も誘導員を配置する。(笛の使用)	全員	1	2	2	
	8	ホッパーを開ける時は後方に注意して開ける	ホッパーによる挟まれ事故	2	3	4	ホッパーに挟まれないように注意する 原則ホッパーに近づかないようにする。ゴミ等が挟まった場合は、運転手に確認後、ストッパーを確実にに行い、取り除く	全員	1	2	2	
片付け		清掃・片付け作業										
	1	清掃	ゴミが目に入る	3	1	3	保護眼鏡等を使用する	作業員	1	1	1	
	2	片付け	作業車の荷の落下	2	2	4	車両移動前、荷姿チェック時に確認しておく	全員	1	2	2	
	3	車両の離脱	一般車両との接触	1	3	3	車間距離を十分に確保して流出する	運転手・助手	1	2	2	

【セーフティーバイブル】
 ・植栽編【PL-05】スイッチ操作者
 ・植栽編【PL-06】連続スイッチカバー
 ・植栽編【PL-07】投入口離隔保持板